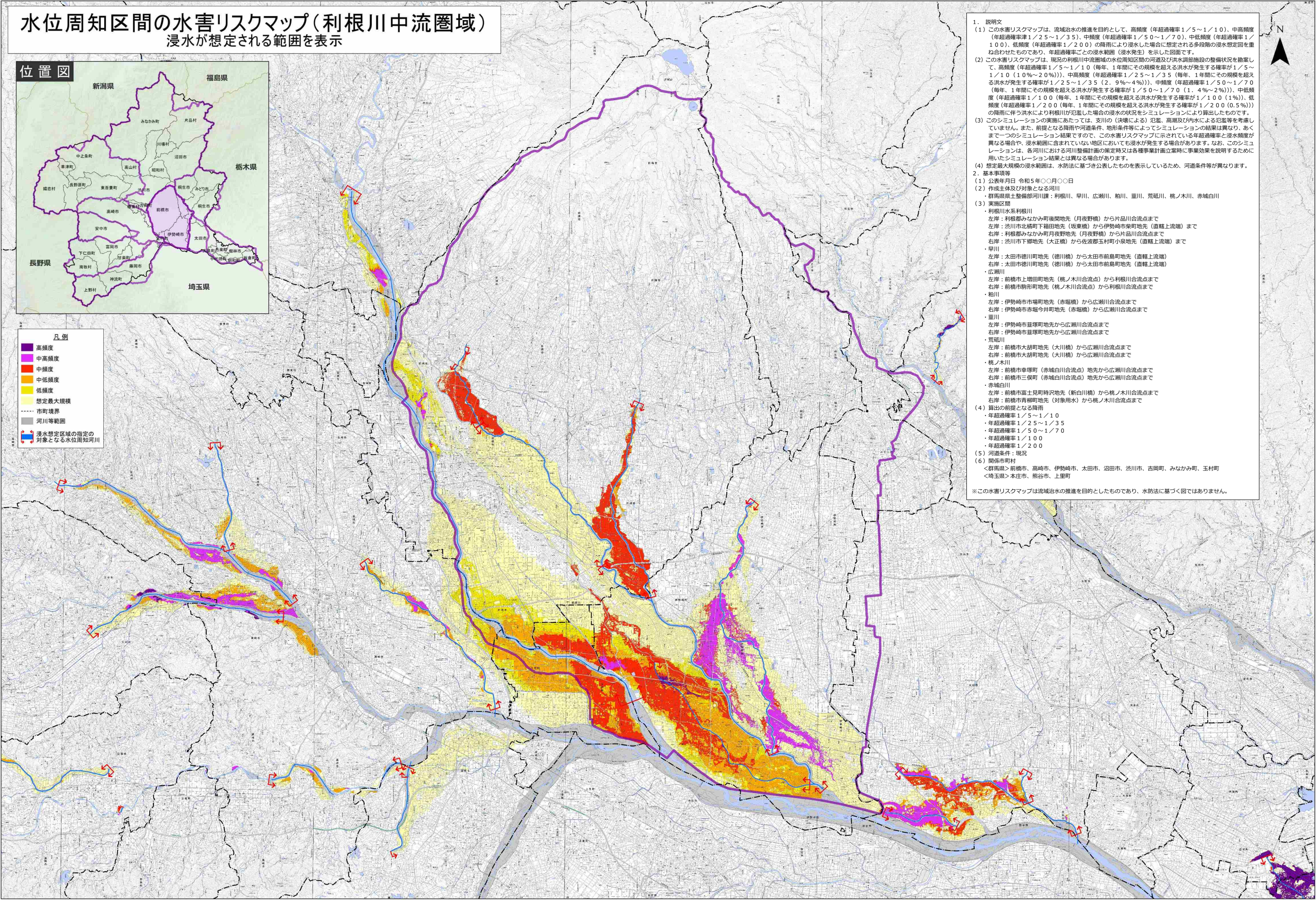


水位周知区間の水害リスクマップ(利根川中流圏域)
浸水が想定される範囲を表示

位置図



1. 説明文
- (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、高頻度（年超過確率 $1/5 \sim 1/10$ ）、中高頻度（年超過確率 $1/25 \sim 1/35$ ）、中頻度（年超過確率 $1/50 \sim 1/70$ ）、中低頻度（年超過確率 $1/100$ ）、低頻度（年超過確率 $1/200$ ）の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図面です。
- (2) この水害リスクマップは、現況の利根川中流圏域の水位周知区間の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、高頻度（年超過確率 $1/5 \sim 1/10$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/5 \sim 1/10$ （ $10\% \sim 20\%$ ））、中高頻度（年超過確率 $1/25 \sim 1/35$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/25 \sim 1/35$ （ $2.9\% \sim 4\%$ ））、中頻度（年超過確率 $1/50 \sim 1/70$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/50 \sim 1/70$ （ $1.4\% \sim 2\%$ ））、中低頻度（年超過確率 $1/100$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/100$ （ 1% ））、低頻度（年超過確率 $1/200$ （毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が $1/200$ （ 0.5% ））の降雨に伴う洪水により利根川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。
- (3) このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、各河川における河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。
- (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき公表したものを表示しているため、河道条件等が異なります。
2. 基本事項等
- (1) 公表年月日 令和5年〇〇月〇〇日
- (2) 作成主体及び対象となる河川
- 群馬県国土整備部河川課：利根川、早川、広瀬川、粕川、雫川、荒砥川、桃ノ木川、赤城白川
- (3) 実施区間
- 利根川水系利根川
左岸：利根郡みなかみ町後閑地先（月夜野橋）から片品川合流点まで
右岸：渋川市北橋町下箱田地先（坂東橋）から伊勢崎市栄町地先（直轄上流端）まで
 - 早川
左岸：太田市徳川町地先（徳川橋）から太田市前島町地先（直轄上流端）まで
右岸：太田市徳川町地先（徳川橋）から太田市前島町地先（直轄上流端）まで
 - 広瀬川
左岸：前橋市上増田町地先（桃ノ木川合流点）から利根川合流点まで
右岸：前橋市駒形町地先（桃ノ木川合流点）から利根川合流点まで
 - 粕川
左岸：伊勢崎市市場町地先（赤堀橋）から広瀬川合流点まで
右岸：伊勢崎市赤堀今井町地先（赤堀橋）から広瀬川合流点まで
 - 雫川
左岸：伊勢崎市重塚町地先から広瀬川合流点まで
右岸：伊勢崎市重塚町地先から広瀬川合流点まで
 - 荒砥川
左岸：前橋市大胡町地先（大川橋）から広瀬川合流点まで
右岸：前橋市大胡町地先（大川橋）から広瀬川合流点まで
 - 桃ノ木川
左岸：前橋市幸塚町（赤城白川合流点）地先から広瀬川合流点まで
右岸：前橋市三俣町（赤城白川合流点）地先から広瀬川合流点まで
 - 赤城白川
左岸：前橋市富士見町時沢地先（新白川橋）から桃ノ木川合流点まで
右岸：前橋市青柳町地先（対象用水）から桃ノ木川合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
- 年超過確率 $1/5 \sim 1/10$
 - 年超過確率 $1/25 \sim 1/35$
 - 年超過確率 $1/50 \sim 1/70$
 - 年超過確率 $1/100$
 - 年超過確率 $1/200$
- (5) 河道条件：現況
- (6) 関係市町村
- ＜群馬県＞ 前橋市、高崎市、伊勢崎市、太田市、沼田市、渋川市、吉岡町、みなかみ町、玉村町
 - ＜埼玉県＞ 本庄市、熊谷市、上里町
- ※この水害リスクマップは流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。